

# 平成29年度 第1回

## 受注登録企業動向調査結果報告書

### <概況>

全体的には、受注量については、前回調査までの3期連続増加傾向は減少となったが、前年同月期に対しては、依然上回っている。  
今後の受注見通しについても、増加とする回答の割合が増えている。

### <項目別の特徴>

- (1)受注量 : 全体的には、4期ぶりに減少傾向となったが、前年同月期に対しては、依然上回っている。精密機器、電気機器、輸送用機器の3業種で顕著に減少。
- (2)受注見通し : 全体的に増加。鉄鋼・非鉄が大きく増加傾向。
- (3)受注単価 : ほとんど変化がない。  
鉄鋼・非鉄、電気機器、樹脂製品、金属製品では、上昇が増加。
- (4)資金繰り : 好転がやや減少し、悪化がやや増加した。鉄鋼・非鉄で改善傾向。
- (5)採算状況 : 全体的には改善傾向。鉄鋼・非鉄で「黒字」が大きく増加した。
- (6)受注余力 : 「受注余力なし」が増加。  
鉄鋼・非鉄、輸送用機器をはじめ6業種で、「受注余力なし」が増加。

(注) 本報告書で使用するDIとはディフュージョン・インデックス (Diffusion Index) の略で、「増加」・「好転」したなどとする企業割合から「減少」・「悪化」したなどとする企業割合を差し引いた値である。

調査対象期間 平成29年4月～6月  
(平成29年6月末集計)

## 1. 調査概要

### (1) 調査目的

受注登録企業における受注動向等の実態を把握することにより、受発注取引あっせんの円滑化を図る。

### (2) 調査対象企業

当財団に登録している受注企業 300社

業種別内訳（産業分類 中分類）

① 鉄鋼・非鉄関係	18社	② 金属製品関係	68社
③ 一般機器関係	85社	④ 電気機器関係	54社
⑤ 輸送用機器関係	18社	⑥ 精密機器関係	21社
⑦ 樹脂製品関係	36社		

### (3) 調査時点

平成29年6月末日現在

### (4) 調査方法

調査票の郵送によるアンケート方式

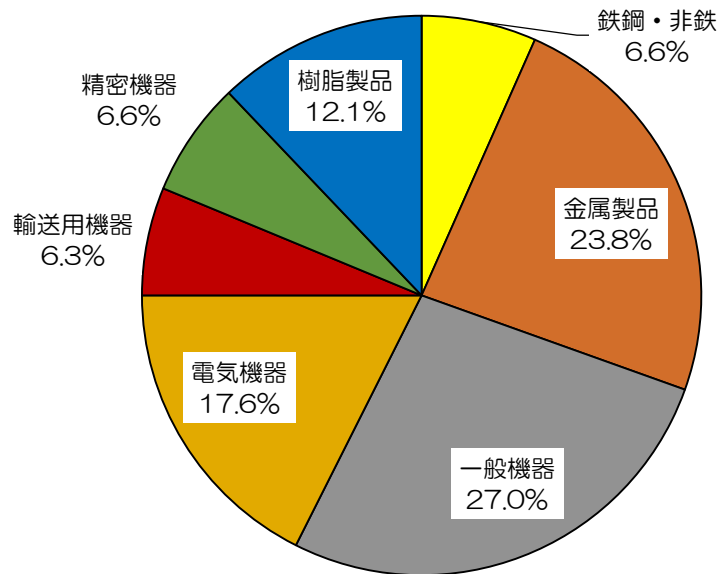
調査項目（受注量、受注量の見通し、受注単価、資金繰り、採算状況、受注余力）

### (5) 回答状況

① 調査対象企業数	300社		
② 回答企業	256社		
③ 内訳			
鉄鋼・非鉄関係	17社	( 6.6% )	
金属製品関係	61社	( 23.8% )	
一般機器関係	69社	( 27.0% )	
電気機器関係	45社	( 17.6% )	
輸送用機器関係	16社	( 6.3% )	
精密機器関係	17社	( 6.6% )	
樹脂製品関係	31社	( 12.1% )	
④ 回答率	85.3%		

## 2. 回答企業の概要

### (1) 業種別回答企業の内訳



### (2) 業種別・資本金別回答企業数

(単位：社)

	全 体	鉄鋼・非鉄	金属製品	一般機器	電気機器	輸送用機器	精密機器	樹脂製品
個人	7 2.7%	1 5.9%			3 6.7%			3 9.7%
~300万円	13 5.1%		4 6.6%	1 1.4%	2 4.4%	2 12.5%	2 11.8%	2 6.5%
301~999万円	12 4.7%		3 4.9%	6 8.7%		1 6.3%		2 6.5%
1000~2000万円	147 57.4%	10 58.8%	41 67.2%	43 62.3%	27 60.0%	3 18.8%	9 52.9%	14 45.2%
2001~5000万円	60 23.4%	5 29.4%	12 19.7%	16 23.2%	11 24.4%	4 25.0%	5 29.4%	7 22.6%
5000万円超	17 6.6%	1 5.9%	1 1.6%	3 4.3%	2 4.4%	6 37.5%	1 5.9%	3 9.7%
合 計	256 100%	17 100%	61 100%	69 100%	45 100%	16 100%	17 100%	31 100%

### (3) 業種別・従業員別回答企業数

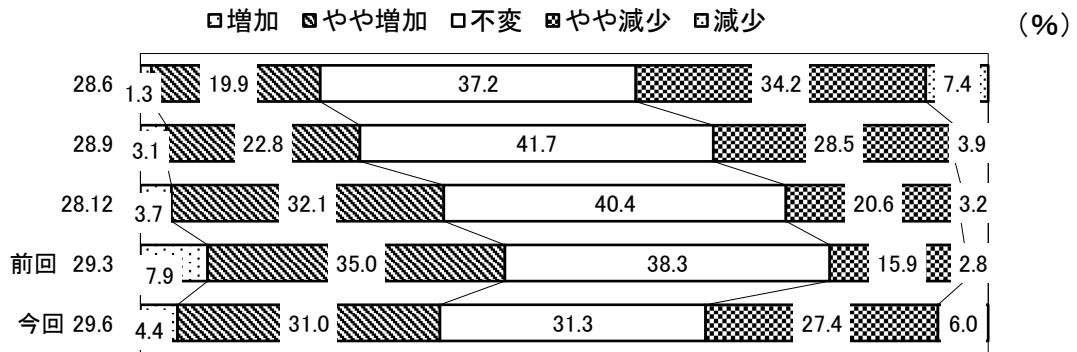
(単位：社)

	全 体	鉄鋼・非鉄	金属製品	一般機器	電気機器	輸送用機器	精密機器	樹脂製品
1~5人	20 7.8%	5 29.4%	3 4.9%	5 7.2%	3 6.7%			4 12.9%
6~10人	31 12.1%	2 11.8%	4 6.6%	8 11.6%	6 13.3%	3 18.8%	4 23.5%	4 12.9%
11~20人	74 28.9%	2 11.8%	21 34.4%	27 39.1%	8 17.8%	1 6.3%	5 29.4%	10 32.3%
21~30人	36 14.1%	3 17.6%	14 23.0%	7 10.1%	6 13.3%	1 6.3%	1 5.9%	4 12.9%
31~50人	42 16.4%	3 17.6%	10 16.4%	10 14.5%	10 22.2%	3 18.8%	3 17.6%	3 9.7%
51人以上	53 20.7%	2 11.8%	9 14.8%	12 17.4%	12 26.7%	8 50.0%	4 23.5%	6 19.4%
合 計	256 100%	17 100%	61 100%	69 100%	45 100%	16 100%	17 100%	31 100%

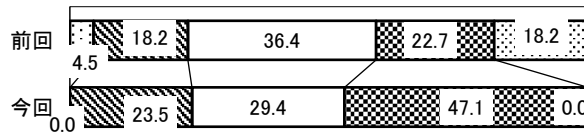
### 3. 調査結果

#### (1) 受注量について

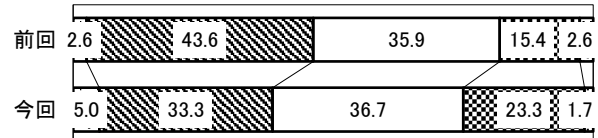
##### ①全体



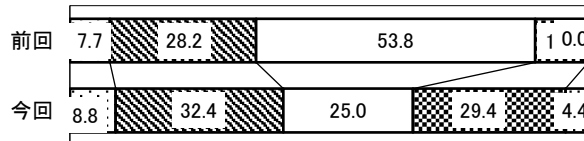
##### ②鉄鋼・非鉄



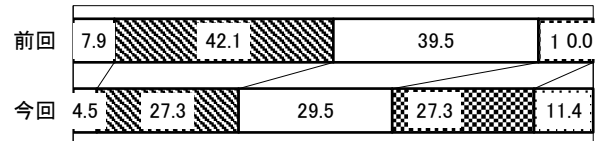
##### ③金属製品



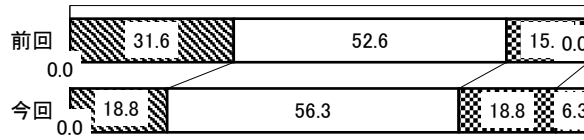
##### ④一般機器



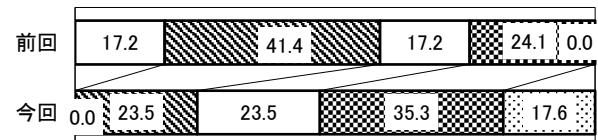
##### ⑤電気機器



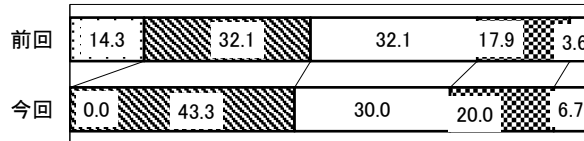
##### ⑥輸送用機器



##### ⑦精密機器



##### ⑧樹脂製品



#### ○全体

・4月～6月期の受注量の業況判断D I（「増加」及び「やや増加」と回答した企業の割合から「減少」及び「やや減少」と回答した企業の割合を差し引いた数値）は2.0となり、前期（1月～3月期）のD I値24.6と比べ22.2ポイント減少、4期ぶりに受注量は減少傾向となったが、前年4～6月期に対しては、依然上回っている。

#### ○業種別

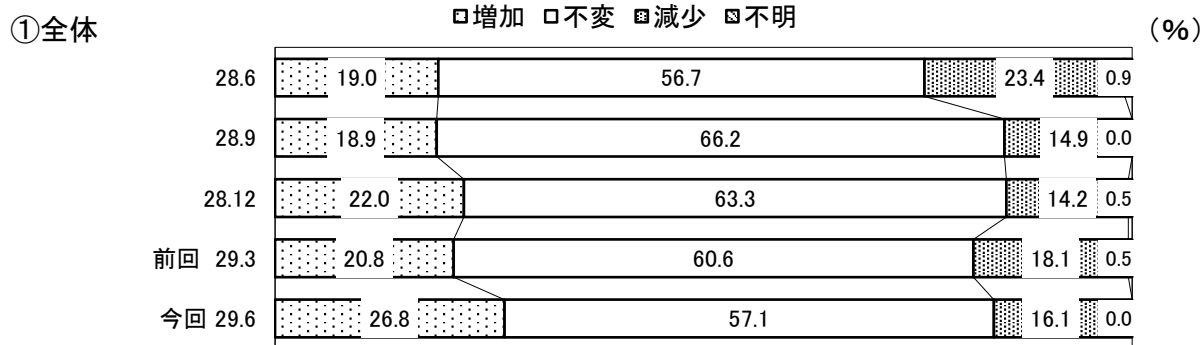
・業種7分類中、D I値は、樹脂製品（16.6）、金属製品（13.3）、一般機器（7.4）で前回と同様プラス。輸送用機器（-6.3）、電気機器（-6.9）、精密機器（-29.4）と今回マイナスに転じた。

鉄鋼・非鉄（-23.6）は前回に引き続きマイナスとなっている。

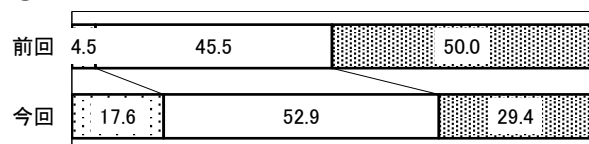
・D I値を前期と比較すると、全7業種でマイナス値となっている。

・特に、精密機器で34.5から▲29.4と63.9ポイントの減少、電気機器で前期39.5から▲6.9と46.4ポイントの減少、輸送用機器で15.8から▲6.3と22.1ポイントの減少、と大きな変化が見られる。

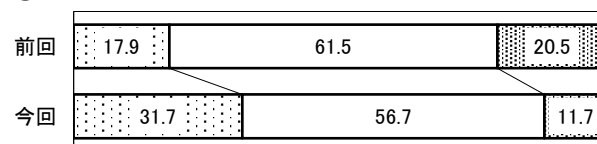
(2) 受注量の見通しについて (3ヶ月先について調査)



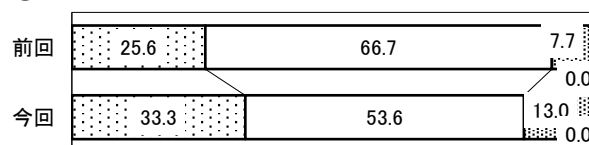
②鉄鋼・非鉄



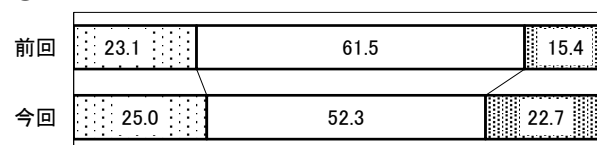
③金属製品



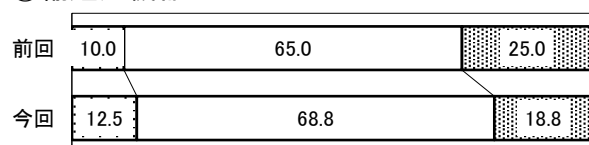
④一般機器



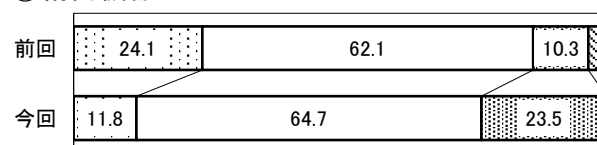
⑤電気機器



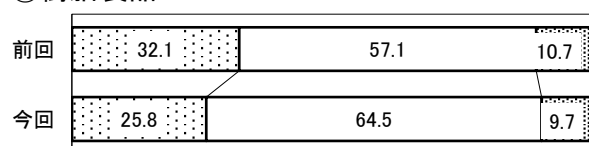
⑥輸送用機器



⑦精密機器



⑧樹脂製品



○全体

・次期(7月~9月期)の受注量見通しの業況判断D I (「増加」と回答した企業の割合から「減少」と回答した企業の割合を差し引いた数値)は10.7となり、前期調査時のD I値2.7と比べ8.0ポイント上昇し、受注量の見通しは増加とする回答の割合が増えている。

○業種別

・業種7分類中D I値がプラスであったのは、一般機器(20.3)、金属製品(20.0)、樹脂製品(16.3)、電気機器(2.3)の4業種で、輸送用機器(▲6.3)、精密機器(▲11.7)、鉄鋼・非鉄(▲11.8)の3業種はマイナスであった。

・D I値を前期と比較すると、鉄鋼・非鉄で▲45.5から▲11.8(33.7ポイント)、金属製品で▲2.6から20.0(22.6ポイント)、輸送用機器で▲15.0から▲6.3(8.7ポイント)、一般機器で17.9から20.3(2.4ポイント)と4業種で上昇。

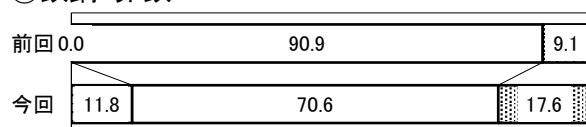
・一方、樹脂製品21.4から16.3(▲5.3ポイント)、電気機器で7.7から2.3(▲5.4ポイント)、精密機器で13.8から▲11.7(▲25.5ポイント)の3業種で低下している。

・特に、鉄鋼・非鉄(33.7ポイント)は、大きく改善傾向で、精密機器(▲25.5ポイント)の低下幅が大きい。

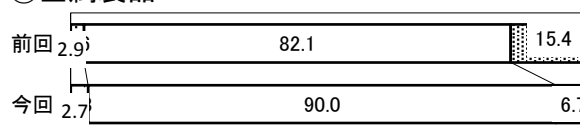
### (3) 受注単価について



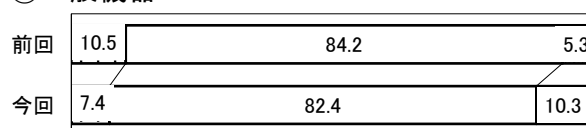
#### ②鉄鋼・非鉄



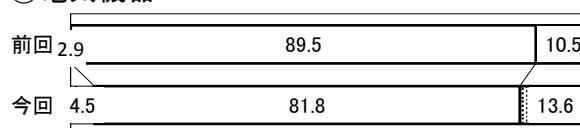
#### ③金属製品



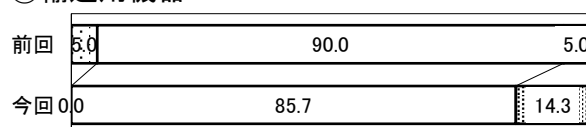
#### ④一般機器



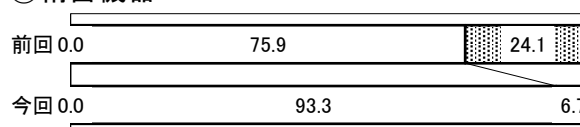
#### ⑤電気機器



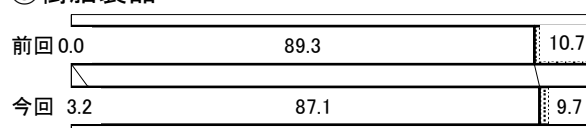
#### ⑥輸送用機器



#### ⑦精密機器



#### ⑧樹脂製品



#### ○全体

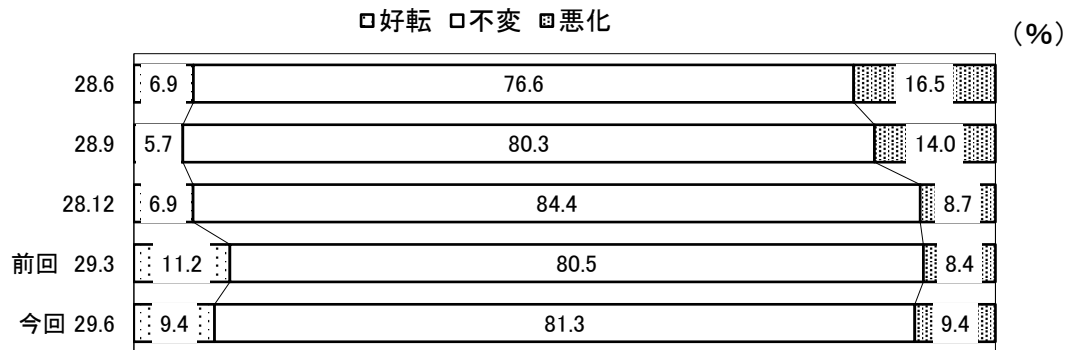
- ・4月～6月期の受注単価の業況判断D I（「上昇」と回答した企業の割合から「低下」と回答した企業の割合を差し引いた数値）は▲5.6となり、前期（1月～3月期）のD I値▲8.9と比べて3.3ポイント上昇し、若干の改善が見られた。

#### ○業種別

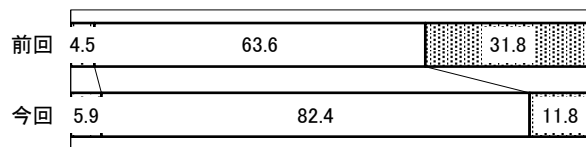
- ・7業種中、D I値は、一般機器（▲2.9）、金属製品（▲3.4）、鉄鋼・非鉄（▲5.8）、樹脂製品（▲6.5）、精密機器（▲6.7）、電気機器（▲9.1）、輸送用機器（▲14.3）と、全7業種でマイナスであった。
- ・D I値を前期と比較すると、精密機器（17.4ポイント）、金属製品（9.4ポイント）、樹脂製品（4.2ポイント）、鉄鋼・非鉄（3.3ポイント）、電気機器（1.4ポイント）の5業種で前期比プラス、一般機器（▲8.1ポイント）、輸送用機器（▲14.3ポイント）の2業種で前期比マイナスとなった。
- ・鉄鋼・非鉄、電気機器、樹脂製品、金属製品では、「上昇」の回答が増加した。

(4) 資金繰りについて

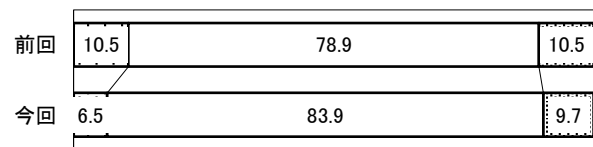
①全体



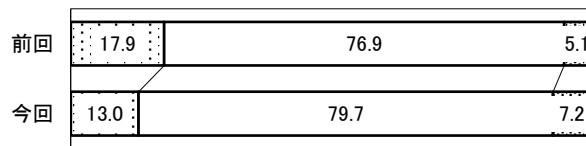
②鉄鋼・非鉄



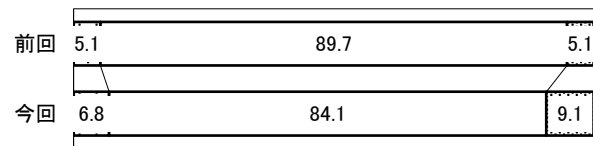
③金属製品



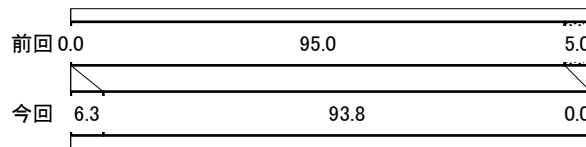
④一般機器



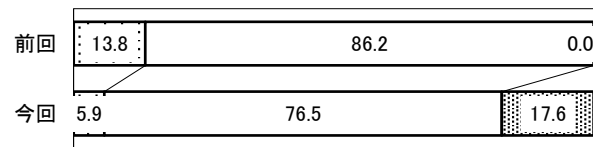
⑤電気機器



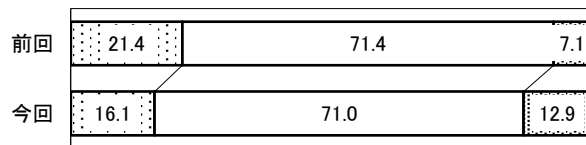
⑥輸送用機器



⑦精密機器



⑧樹脂製品



○全体

・4月～6月期の資金繰りの業況判断D1（「好転」と回答した企業の割合から「悪化」と回答した企業の割合を差し引いた数値）は±0となり、前期（1月～3月期）のD1 2.8と比べて2.8ポイント減少した。

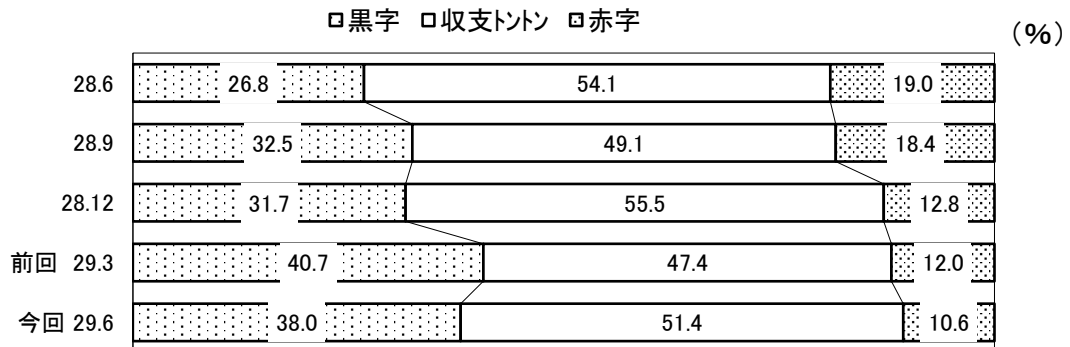
○業種別

・業種7分類中D1値がプラスであったのは、輸送用機器（6.3）、一般機器（5.8）、樹脂製品（3.2）の3業種。電気機器（▲2.3）、金属製品（▲3.2）、鉄鋼・非鉄（▲5.9）、精密機器（▲11.7）の4業種でマイナスとなっている。

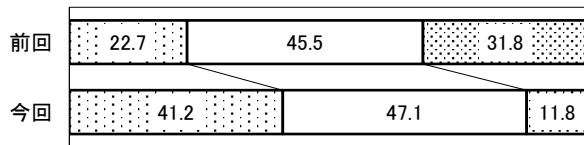
・D1値を前期と比較すると、鉄鋼・非鉄（21.4ポイント）、輸送用機器（11.3ポイント）の2業種で上昇しており、電気機器（▲2.3）、金属製品（▲3.2）、一般機器（▲7.0）、樹脂製品（▲11.1）、精密機器（▲25.5）の5業種が低下している。

(5) 採算状況について

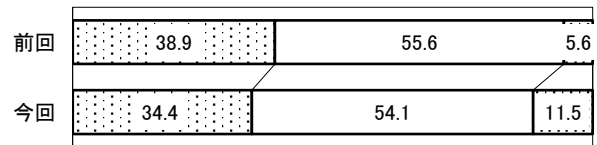
①全体



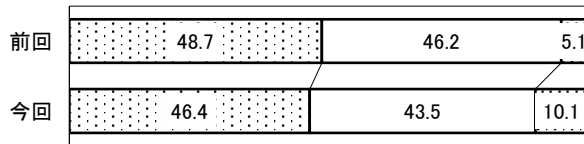
②鉄鋼・非鉄



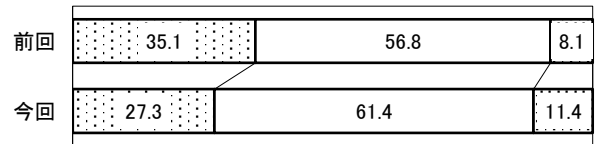
③金属製品



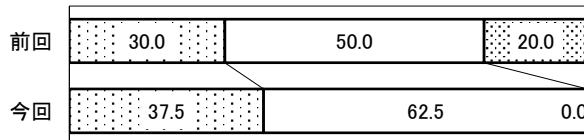
④一般機器



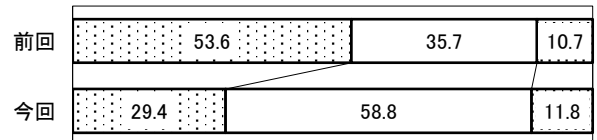
⑤電気機器



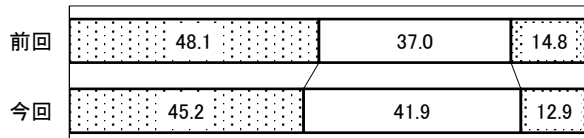
⑥輸送用機器



⑦精密機器



⑧樹脂製品



○全体

・4月～6月期の採算状況の業況判断D I（「黒字」と回答した企業の割合から「赤字」と回答した企業の割合を差し引いた数値）は27.4となり、前期（1月～3月期）のD I値28.7と比べ1.3ポイント下降した。

○業種別

・全7業種でD I値はプラスとなっており、輸送用機器（37.5）、一般機器（36.3）、樹脂製品（32.3）、鉄鋼・非鉄（29.4）、金属製品（22.9）、精密機器（17.6）、電気機器（15.9）とプラス幅（黒字企業）が増加した。

・D I値を前期と比較すると、鉄鋼・非鉄（38.5<sup>°</sup>イット）、輸送用機器（27.5<sup>°</sup>イット）の2業種で大きな改善が見られたが、樹脂製品（▲1.0<sup>°</sup>イット）、一般機器（▲7.3<sup>°</sup>イット）、金属製品（▲10.4<sup>°</sup>イット）、電気機器（▲11.1<sup>°</sup>イット）、精密機器（▲25.3<sup>°</sup>イット）と悪化傾向となった。

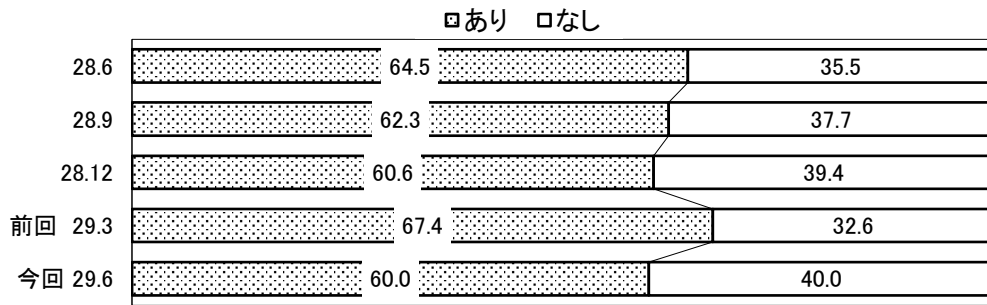
・前回まで2割を超える企業が「赤字」としていた鉄鋼・非鉄、輸送用機器の2業種で、「黒字」企業の増加が見られた。



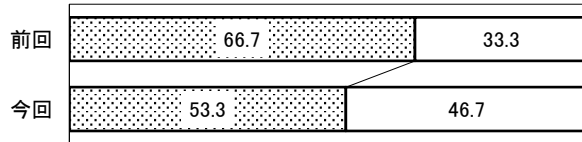
(6) 受注余力について

(%)

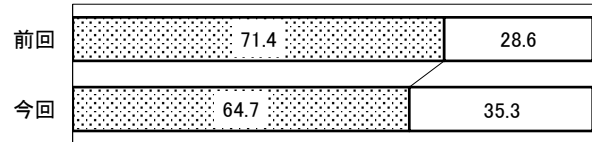
①全体



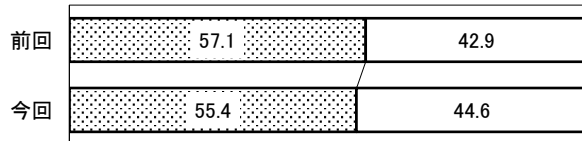
②鉄鋼・非鉄



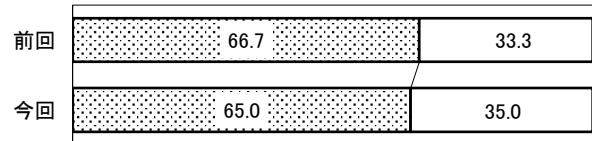
③金属製品



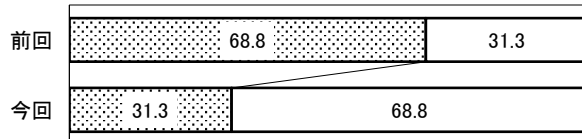
④一般機器



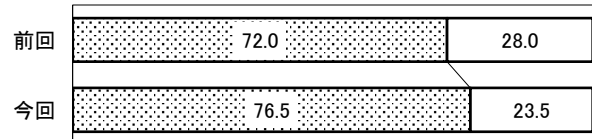
⑤電気機器



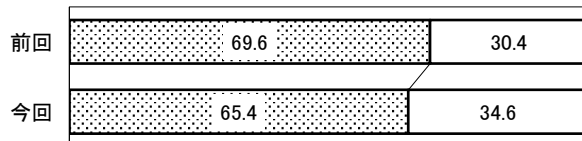
⑥輸送用機器



⑦精密機器



⑧樹脂製品



○全体

・4月～6月期の採算状況の業況判断DⅠ（「受注余力あり」と回答した企業の割合から「受注余力なし」と回答した企業の割合を差し引いた数値）は20.0となり、前期（1月～3月期）のDⅠ値34.8と比べ14.8ポイント下降した。（「受注余力なし」企業が増加した）

・4月～6月期は「受注余力あり」とする企業が60.0%と、前期と比較して7.4ポイントの減少となった。

○業種別

・業種7分類中DⅠ値がプラスであったのは、精密機器（53.0）、樹脂製品（30.8）、電気機器（30.0）、金属製品（29.4）、一般機器（10.8）、鉄鋼・非鉄（6.6）の6業種で「受注余力あり」が「受注余力なし」を上回っている。輸送用機器（▲37.5）のみ「受注余力なし」が増加した。

・DⅠ値を前期と比較すると、精密機器（9.0ポイント）の1業種は、前回比プラスとなり、「受注余力あり」が増加している。

・一般機器（▲3.4ポイント）、電気機器（▲3.4）、樹脂製品（▲8.4）、金属製品（▲13.4ポイント）、鉄鋼・非鉄（▲26.8ポイント）、輸送用機器（▲75.0ポイント）の6業種は、前回比マイナスとなり、「受注余力あり」が減少している。



公益財団法人 **京都産業21**

〒600-8813 京都市下京区中堂寺南町134  
(京都府産業支援センター内)

TEL (075) 315-8590 FAX (075) 323-5211

E-mail: market@ki21.jp

U R L : http://www.ki21.jp